

1973年大阪生まれ。2007年に来越し塗装業を開始
仕事をしていくうちに、ベトナムの建物の悲惨な現状を知る
"この状況を打破する"べく2015年に一番塗装を設立する
綺麗で長持ちさせる為に日々試行錯誤しながら
今日もベトナムの工場メンテナンスの向上に奮闘中



1 ICHIBAN

第三回床編

壁編

知らないと損する工場メンテのツボ

第三回目最終となる今回は“床”をテーマにお届けします。

床は人や機械が接している時間が一番長い場所です。床といっても多種多様で、塗り床であったりタイルであったりと、その現場に合った塗装システムを採用しないと床はすぐに傷んでしまいます。塗料が傷み、床のコンクリートやモルタルが傷み始めると、ポロポロになり至る所で穴が空いてしまいます。こうなる前に床のメンテナンスを行いましょう。では、床に関する細かな注意点を注目していきます。

ただの床に思えてもただの床じゃない

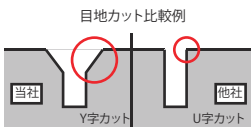
金属加工工場ですと油を使って作業される現場が多いです。こうした油は床に染みこんでしまうと下地コンクリートやモルタルが酸化し、コンクリートやモルタルを傷ませてしまいます。塗り床などをしっかり施工してあれば何の問題もないですが、塗り床が剥げてしまっているとそこから油が床に染みこんでしまいます。しかも、一回染みこんだ油はなかなか除去することが出来ないで、ベトナムローカル会社が施工した塗り床は、油が床に染み込んだまま、その上から塗装してしまっています。これではまた簡単に塗料が剥がれてしまいます。床塗装で一番大切な事は、下地処理をいかにしっかりとやるかです。下地処理を怠れば、床塗装はすぐに駄目になってしまいます。

下地処理の大切さ

床の下地処理をしっかりと行わないで床塗装を行った場合、すぐに塗料が床から膨らんだり、剥がれたりします。しかし一概に下地処理といっても現場によってやり方が変わってくるため、その場その場の判断を間違えてしまうと全てやり直しの事態に発展してしまうことになりかねません。工場内ではどのような薬品を使用しているか、どんなシステムで工場が稼働しているかを考えた上で下地処理を行わなければなりません。

目地カットの意味とY字カット

コンクリートやモルタルの乾燥収縮によるクラック(ひび割れ)は、どれだけ最高の条件を揃えても完璧になくすことは難しいものです。



「乾燥収縮をなくす」ことを目標に努力することはもちろん必要ですが、実際にはある程度の収縮は避けられないというのが現状です。

それならば、収縮によって発生したひび割れを、事前に設けた誘発目地(*1)に集中させてしまおうという発想が「クラック・コントロール」の考え方です

また目地カットを行ったさい、ただ目地カットするだけでは目地に強い衝撃を与えた場合、目地の角が割れてしまいそこから油や水が入ってしまいます。

目地カットをYの形にカットすることにより、目地の角の面積が小さくさり衝撃を与えても割れにくくすることができます。

(*1) あらかじめひび割れが発生する位置を計画的に定め、所定の間隔で断面欠損部を設けることによって、その位置にクラック(ひび割れ)を集中的に発生させることを目的とするもの。

一番塗装では、現場に合った塗り床塗装システムをご提案しています。万が一、塗り床施工後塗料の剥がれや膨らみが発生した場合、再度補修致します。(床の保証は1年) また無料工場点検を実施中です。無料点検を実施頂いた企業様には、長期的ビジョンに基づき、最もコストパフォーマンスの高い塗装システムをご提案しています。

目地で分けられた床と床の境目を平らにすることで、台車などを使用した際に衝撃を与えないように施工しています。日系企業ならではの品質です。



弊社が施工する前の床の状態です。塗り床は剥がれ、油等が染みこんでしまっています。

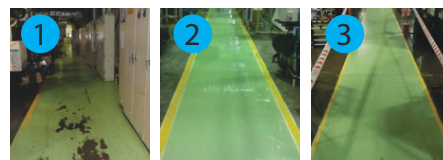


機械を使いしっかりと脱脂を行っています。



塗り床の施工とその後

① 施工前 ⇒ ② 施工後 ⇒ ③ 6ヵ月後



三回に渡りお送りしてきました、「知らないで損する工場メンテナンスのツボ」でしたがいかがだったでしょうか？屋根・壁・床と大きく分けて3種類の事例でご紹介いたしましたが、正直な所ご紹介出来たのはまだまだほんの一部だけです。塗装は工場を守る大事なポイントです。もし不安なことがございましたら、一番塗装までご相談ください。

工場の外壁・内壁・床・天井・屋根の塗装無料検査します！

- 無料検査
- 高い診断能力
- 養生・清掃も徹底
- 最大3年保証
- 優れた塗装技術
- 日本人が監修

1 ICHIBAN

📍 517 Hung Loc Street, Hung Dinh Ward, Thuan An Town, Binh Duong Province
☎ 0650-3745-982 📠 0937-841-903 (日)
✉ matsushita-ikuo@ichibantoso.com

担当: 松下